

第3次 士別市 子ども読書活動推進計画

令和3（2021）年度～令和7（2025）年度



絵本読み聞かせは心の栄養です。
子どもたちに豊かな読みきかせ体験を…



令和3（2021）年3月
士別市教育委員会

目次

第1章 子ども読書活動推進計画の策定にあたって

- 1. 基本理念 1
- 2. 計画策定の趣旨 1
- 3. 計画の対象 1
- 4. 計画の期間 1

第2章 計画の基本的な考え方

- 1. 計画のめざす姿 2
- 2. 子どもの読書活動の現状 3
- 3. 計画の目標 5

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

- 1. 家庭・地域・学校等を通じた社会全体での読書活動の推進 . . . 7
- 2. 読書活動の推進のための環境の整備 8

【資料編】

- 1. 「土別市子ども読書活動」に関するアンケート調査結果
- 2. 土別市教育大綱

第1章 子どもの読書活動推進計画の策定にあたって

1. 基本理念

子どもたちにとっての読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めていくとともに、想像力を豊かなものにし、様々な人々の考え方や生活習慣、科学や自然に出会うことができるなど、人生をより深く生きるための力を身につけていく上で欠くことのできないものです。

士別市は、この計画の策定と推進のもとに、本市のすべての子どもが、あらゆる機会、あらゆる場所で、自主的に読書活動を行うことができるよう、読書環境を整えていくことに努めます。

2. 計画策定の趣旨

子どもを取り巻く生活環境は、第2次計画以降も、スマートフォン普及の低年齢化が進むなどのなか、ラインやフェイスブック、インスタグラムなどの様々なコミュニケーションアプリの利用拡大の一方で、学習や情報収集の手段も多様化している状況にあります。また、それに伴い、子どもたちの日常生活の過ごし方も、様々な活動にかかる時間が多くなったことによる読書離れの進行が懸念されています。

こうしたなかで北海道では、北海道子どもの読書活動推進計画（第4次計画）を平成30年3月に策定しました。士別市においては、子どもの読書活動の一層の推進のため、平成28年に第2次計画を策定したところであり、今般この考え方を基本として「第3次士別市子ども読書活動推進計画」（以下、第3次計画といいます。）を策定するものです。

今回策定する第3次計画においても、士別市教育大綱の基本理念にある「すべての子どもたちが、士別で育ち・学ぶことに誇りを持ち、自らの意志を持って、人にやさしく、自分を大切に、夢の実現に向かって進む豊かな人格を養うことをめざす。」という理念のもと、「第1次及び第2次士別市子ども読書活動推進計画」を引き継ぎ、各種取り組みや事業実施などを盛り込みます。さらに、この第3次計画の推進にあたっては、子どもたち自身が、本の持つ魅力や特徴、読む楽しさを見つけるため、各成長段階において、本と接する機会をつくることが重要であり、少しでもその機会を多く提供するための読書環境の充実と整備を進めなければなりません。

3. 計画の対象

計画の対象は、おおむね18歳以下の子どもとします。

4. 計画期間

計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。なお、必要に応じて適宜見直すものとします。

第2章 計画の基本的な考え方

1. 計画のめざす姿

この計画では、「すべての子どもがあらゆる機会、あらゆる場所で自主的に読書活動を行うことのできる環境を整える」という基本理念に基づき、次の2つの観点から読書活動を推進します。

【基本目標 1】

家庭・地域・学校等を通じた社会全体での子ども読書活動の推進

家庭や市内各所にある社会教育施設や子育て支援施設などは、子どもたちが多くの本に出会う場所であり、学校や保育施設・幼稚園などは、集団生活の中から、子どもたちにとってさまざまな知識や人間形成の基礎を学ぶ場所です。子どもたちが、自ら本を手取るきっかけとなるよう、関係施設や団体との連携を図りながら、家庭や学校などを通じた社会全体における読書活動の推進に向けた環境や体制整備を図っていきます。

【基本目標 2】

読書活動の推進のための環境の整備

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、子どもたちが、自分の読みたい本を手取ることができることと必要とする情報を調べることができるというそれぞれの環境づくりを進める必要があります。

図書館は、子どもたちが、豊富な図書の中から自分の読みたい本を選び、読書の楽しみや必要な情報を調べることができる場所です。学校は、子どもたちがさまざまな知識や技能を学び、社会において自立的に生きるために必要な力を育む場であり、学校図書館は、感性や創造力を育むための読書、学習で得た知識を広げ、深めるための情報を選び、調べることのできる場所です。

それぞれの施設の役割を明確にするとともに、相互に連携・協力しながら、すべての子どもたちへの多様な取組を進めます。

2. 子どもの読書活動の現状

●第2次計画における成果

- 家庭での読書活動推進の支援として、ブックスタート事業を継続実施し、0歳児へのブックスタートパックの贈呈、3歳児へのフォローアップ事業により幼児期における本との出会い、家庭での本をとおしたコミュニケーションづくりに取り組んできました。
- 図書館では、子どもたちが豊富な図書の中から読みたい本を選べるように、資料の充実に努めるとともに、ヤングアダルトコーナーの拡充、紙芝居や大型絵本、英語図書などを幅広く収集しています。また、子どもが気軽に利用できる図書館として、定期的な読み聞かせ会や読書普及に関連したイベントを開催し、本や物語の世界と出会えるきっかけづくりに取り組んできました。
- 学校での読書活動支援は、「朝読書」や教科学習に応じた団体貸出やボランティアによる読み聞かせの実施など、学校側との連携を密にした支援を行っています。
また、学校図書館司書との意見交換を行い、学校図書館の現状把握や蔵書構成へのアドバイス等の業務支援の体制づくりを進めました。

●子どもの読書活動の現状

第3次計画を策定するにあたり実施した、全児童・児童生徒のアンケート結果から、土別市の子どもの読書に関する基本的な姿勢を知ることができます。

表1 読書の好き嫌い

区分 年度	好き		嫌い		どちらでもない		未回答		総計		好き(率%)	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020
幼・保	298	253	4	2	32	27	2		336	282	88.7%	89.7%
小1-3年	294	218	31	25	59	72	2		386	315	76.2%	69.2%
小4-6年	259	216	21	35	124	112	19	1	423	364	61.2%	59.3%
中学生	298	201	43	47	142	154	1		484	402	61.6%	50.0%
高校生	235	173	39	44	149	174	3		426	391	55.2%	44.2%
総計	1,384	1,061	138	153	506	539	27	1	2,055	1,754	67.3%	60.5%

表2 1カ月の読書量はどのくらいか

区分 年度	1~2冊		3~4冊		5~6冊		7~8冊		9~10冊		11冊以上	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020
幼・保	57	38	63	63	49	53	25	24	28	22	82	70
小1-3年	57	61	70	49	63	36	40	38	44	32	78	70
小4-6年	110	79	110	85	51	62	19	30	28	19	38	31
中学生	242	179	94	73	51	33	11	14	6	12	10	13
高校生	131	127	39	33	8	13	9	4	3	0	4	3
総計	597	484	376	303	222	197	104	110	109	85	212	187

区分 年度	全く読まない		未回答		総計		全く読まない(率%)	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020
幼・保	7	12	25		336	282	2.1%	4.3%
小1-3年	16	29	18		386	315	4.1%	9.2%
小4-6年	60	58	7		423	364	14.2%	15.9%
中学生	69	78	1		484	402	14.3%	19.4%
高校生	232	211	0		426	391	54.5%	54.0%
総計	384	388	51	0	2,055	1,754	18.7%	22.1%

表3 本を読まない理由は何か

区分	読みたい本が無い		読みたい本はあるが時間が無い		その他		未回答		総計	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2010	2020	2010	2020
幼・保	0	1	5	5	2	6	0	0	7	12
小1-3年	9	15	5	9	2	7	0	1	16	32
小4-6年	28	33	18	5	14	21	0	0	60	59
中学生	37	46	16	9	16	20	0	4	69	79
高校生	107	118	88	66	37	28	0	0	232	212
総計	199	213	118	94	96	82	0	0	384	394

区分	読みたい本が無い(率%)		読みたい本はあるが時間が無い(率%)	
	2015	2020	2015	2020
幼・保	0.0%	8.3%	71.4%	41.7%
小1-3年	56.3%	46.9%	31.3%	28.1%
小4-6年	46.7%	55.9%	30.0%	8.5%
中学生	53.6%	58.2%	23.2%	11.4%
高校生	46.1%	55.7%	37.9%	31.1%
総計	51.8%	54.1%	30.7%	23.9%

表4 どのくらい図書館に通っているか

区分	月に1~2回		月に3回以上		年に1~2回		年に3~4回		年に5~11回	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020
幼・保	102	51	14	9	50	61	46	41	27	32
小1-3年	100	67	50	28	36	46	41	27	52	32
小4-6年	103	65	64	43	67	53	44	37	36	23
中学生	66	64	28	20	89	49	55	37	30	31
高校生	47	31	15	3	66	50	51	36	35	24
総計	418	278	171	103	308	259	237	178	180	142

区分	全く行かない		未回答		総計		月に3回以上(率%)		全く行かない(率%)	
	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020	2015	2020
幼・保	94	88	3		336	282	4.2%	3.2%	28.0%	31.2%
小1-3年	100	114	7	1	386	315	13.0%	8.9%	25.9%	36.2%
小4-6年	100	143	9		423	364	15.1%	11.8%	23.6%	39.3%
中学生	215	201	1		484	402	5.8%	5.0%	44.4%	50.0%
高校生	208	245	4	2	426	391	3.5%	0.8%	48.8%	62.7%
総計	717	791	24	3	2,055	1,754	8.3%	5.9%	34.9%	45.1%

【主なポイント】

- 読書が好きであると回答する子どもは全体の約6割を維持する一方で、1ヶ月に本を1冊も読まなかった割合は、小学生で12.8%、中学生で19.4%、高校生で54%となっています。
- 本を読まない理由として、「読みたい本がない」という回答が多く、時間の都合よりも、読みたいと思う1冊に出会えていない傾向がうかがえます。
- 家庭での読書環境としては、ブックスタート事業の取り組みもあり、読み聞かせをしてもらった子どもが全体の半数以上の割合となっています。
- 図書館を全く利用しないという回答が全体で45.1%となっています。また、利用しない理由として、「自分で本を買って読む」という回答も多く、生活様式の変化への影響もあり、自宅で読書をする傾向が増えています。

3. 計画の目標値

第2次計画策定までに実施した全児童・生徒対象の「土別市子ども読書活動に関するアンケート調査」の結果及び第3次計画策定に向けて令和2年7月に実施したアンケート結果を踏まえ、第3次計画の目標値を設定しました。

(%)

指 標	指標の概要	前計画年度の状況 (H28)	現 状 (R2)	目 標 (R7)
①本に対する気持ち	「本を読むことが好き」の児童生徒の割合	幼児 88.7 小学 68.4 中学 61.6 高校 55.2	幼児 89.7 小学 64.0 中学 50.0 高校 44.2	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0
②読書の冊数	1ヵ月の内1冊以上の本を読む割合	幼児 90.5 小学 87.5 中学 85.5 高校 45.5	幼児 95.7 小学 87.2 中学 80.6 高校 46.0	幼児 95.0 小学 90.0 中学 90.0 高校 50.0
③家庭での読み聞かせ	子どもの読み聞かせをしている・読み聞かせをしてもらった割合	幼児 48.5 小学 48.3	幼児 35.1 小学 45.6	幼児 50.0 小学 50.0
④家庭での読書	帰宅して家で読書する割合	幼児 1.2 小学 4.8 中学 - 高校 -	幼児 7.8 小学 9.8 中学 4.2 高校 2.1	幼児 10.0 小学 12.0 中学 5.0 高校 4.0
⑤家庭での本への興味	家庭での本の話をする割合	幼児 82.2 小学 54.2 中学 43.3 高校 28.6	幼児 77.9 小学 56.6 中学 39.3 高校 26.5	幼児 85.0 小学 60.0 中学 45.0 高校 30.0
⑥図書館の利用	図書館を利用する児童生徒の割合	幼児 71.1 小学 73.3 中学 55.4 高校 50.2	幼児 68.8 小学 78.9 中学 50.0 高校 37.0	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0
⑦図書館イベントへの参加	図書館イベントの参加した割合	幼児 44.3 小学 50.9 中学 26.7 高校 17.1	幼児 61.3 小学 42.2 中学 32.8 高校 25.0	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0

第3章 子どもの読書活動推進のための方策

1. 家庭・地域・学校等を通じた社会全体での読書活動の推進

(1) 家庭での読書活動の推進

子どもの読書離れを少しでも改善するためには、家庭の中で大人が参加して子どもに本を楽しく読んでいる姿を見せることも大切です。子どもとともに読書を楽しみ、本を話題にした会話が生まれることを期待します。

また、家庭の中で身の回りに本があることで、自然と本に興味を持ち、読書に親しめるような環境づくりが大切です。

【具体的な取り組み】

- ▶0歳児対象の「ブックスタート」、3歳児を対象とした「フォローアップ事業」での絵本の贈呈と絵本を読んだタイトルと赤ちゃんの反応を記入する「絵本手帳」の配布による家読（うちどく）※の推進
- ▶「読書の励み」として、読んだ本の記録を「読書通帳」に記帳する習慣への取組

※家読（うちどく）

家庭での読書を通して、家族のコミュニケーションを図ろうという取り組みをいいます。北海道教育委員会では、平成23年から、北海道「朝読・家読運動」を実施しています。なお、「朝読（あさどく）」とは、学校における始業前の一斉読書のことをいいます。

(2) 地域における読書活動の推進

子どもたちは、成長に伴って家庭の外の地域へと活動の範囲を広げます。市内に設置されている社会教育施設である生涯学習情報センター、市民文化センター、あさひサンライズホールは、市民にとって身近な施設です。それぞれの施設の特性を活かして有効に活用することにより、幅広い読書活動の推進を実施します。

【具体的な取り組み】

- ▶ブックスタート事業（フォローアップ事業を含む）の継続実施
- ▶よみきかせ会、各種図書館事業の実施
- ▶各種ボランティアの協力による読書活動事業の推進
- ▶市立図書館朝日図書室・各地区公民館図書室（上士別、多寄、温根別）の資料の充実

(3) 学校等における読書活動の推進

学校や幼稚園・保育園等は、子どもにとってさまざまな知識や人間形成の基礎を養うための大切な場所です。学校図書館での読書活動や各園での絵本の読み聞かせなどをおして多くの言葉や表現に触れ、新たな世界や多様な考え方に出会うことのできる読書の機会の充実を図ります。

【具体的な取り組み】

- ▶ 「朝読書」など一斉読書の取り組みの継続と活動支援
- ▶ 読み聞かせ活動の実施
- ▶ 図書館の発行する「図書館だより」等の掲示を活用した読書活動の推進
- ▶ 図書館との連携による読書活動の推進

☆目標とする指標☆

(%)

指標	指標の概要	前計画年度の状況 (H28)		現 状 (R2)		目 標 (R7)	
③家庭での読み聞かせ	子どもの読み聞かせをしている・読み聞かせをしてもらった割合	幼児	48.5	幼児	35.1	幼児	50.0
		小学	48.3	小学	45.6	小学	50.0
④家庭での読書	帰宅して家で読書する割合	幼児	1.2	幼児	7.8	幼児	10.0
		小学	4.8	小学	9.8	小学	12.0
		中学	-	中学	4.2	中学	5.0
		高校	-	高校	2.1	高校	4.0
⑤家庭での本への興味	家庭での本の話をする割合	幼児	82.2	幼児	77.9	幼児	85.0
		小学	54.2	小学	56.6	小学	60.0
		中学	43.3	中学	39.3	中学	45.0
		高校	28.6	高校	26.5	高校	30.0

2. 読書活動の推進のための環境の整備

(1) 図書館や各施設における読書環境の整備

図書館は、子どもが読書活動をするにあたり安心して使える施設として、読書や調べ物に関する相談に対応したり、子どもが自ら図書を検索できるように「ひらがな」で検索できるタッチパネルの検索モニタを設置するなど、子どもの読書活動の推進につながる図書館づくりを進めており、読書活動の重要な役割を担っています。

今後も、子どもの読書活動をさらに推進するうえで、こうした活動を社会教育施設はもとより、児童福祉施設から小中高校まで連携しながら進めていくことが求められています。

【具体的な取り組み】

- ▶子どもが安心して、自由に本を選び、読書を楽しめる空間づくり
- ▶時事に即した図書資料の整備及び図書館イベントの実施
- ▶図書館ボランティアによる館内環境の整備
- ▶移動図書館車の年次巡回計画の検証による充実

(2) 学校等における読書環境の整備

学校においては、市内全小中学校で朝の読書を実施しており、一定の読書習慣が定着しています。子どもが読書習慣を身に付ける上で、学校の果たす役割は大きく、今後においても教職員全員が読書活動の重要性を認識し、学校をあげて取り組むことが必要です。

また、司書教諭や図書主任は、学校図書館運営の中心的な役割を担うものですが、現実的には業務の多忙さからその機能が失われつつあります。そこで、学校司書2名を市内小中学校に分担して配置していますが、日々の読書活動の充実を図っていくためには、司書教諭や図書主任だけではなく、学校全体、教職員全員で取り組む体制を確立する必要があります。

また、定期的に学校図書館と図書館の担当者会議を開催し、学校と図書館の情報交換の場を設けるなど、協力体制を築いていく中で読書活動の推進とつないでいく体制づくりを目指します。

【具体的な取り組み】

- ▶図書館からの定期的な図書の貸出による「朝読書」「学級文庫」「教科学習」などへの支援
- ▶ボランティアサークルによる読み聞かせの実施および保育施設等での「よみきかせ会」などの支援
- ▶学校と図書館による連絡会の開催
- ▶学校図書館司書と図書館司書の協働での選書による「魅力ある学校図書館」づくりの実施

☆目標とする指標☆

(%)

指 標	指標の概要	前計画年度の状況 (H28)	現 状 (R2)	目 標 (R7)
①本に対する気持ち	「本を読むことが好き」の児童生徒の割合	幼児 88.7 小学 68.4 中学 61.6 高校 55.2	幼児 89.7 小学 64.0 中学 50.0 高校 44.2	幼児 90.0 小学 70.0 中学 60.0 高校 55.0
②読書の冊数	1ヵ月の内1冊以上の本を読む割合	幼児 90.5 小学 87.5 中学 85.5 高校 45.5	幼児 95.7 小学 87.2 中学 80.6 高校 46.0	幼児 95.0 小学 90.0 中学 90.0 高校 50.0
⑥図書館の利用	図書館を利用する児童生徒の割合	幼児 71.1 小学 73.3 中学 55.4 高校 50.2	幼児 68.8 小学 78.9 中学 50.0 高校 37.0	幼児 75.0 小学 80.0 中学 60.0 高校 50.0
⑦図書館イベントへの参加	図書館イベントの参加した割合	幼児 44.3 小学 50.9 中学 26.7 高校 17.1	幼児 61.3 小学 42.2 中学 32.8 高校 25.0	幼児 65.0 小学 55.0 中学 35.0 高校 25.0

1. 「士別市子ども読書活動」に関するアンケート調査結果

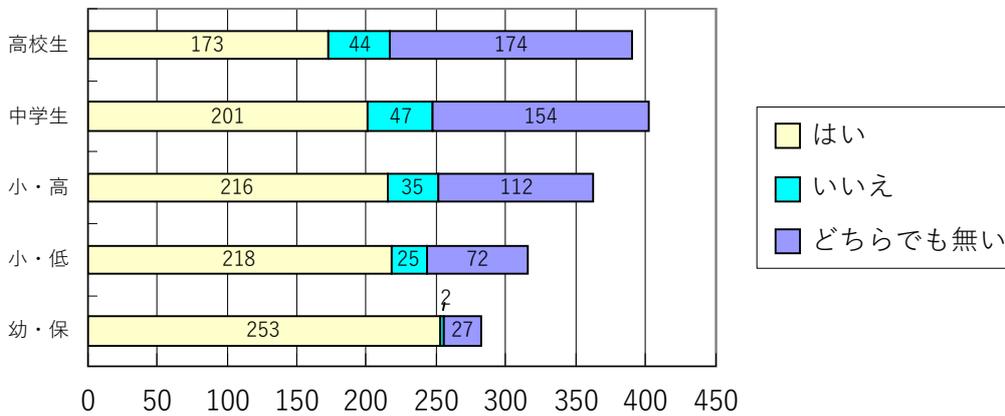
令和2年8月実施 【配布：1,914件 回答：1,754件 回収率：91.64%】

質問1 本を読むのが好きか、嫌いか。

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
はい	253	218	216	201	173	1061	60.5%
いいえ	2	25	35	47	44	153	8.7%
どちらでも無い	27	72	112	154	174	539	30.7%
合計	282	315	363	402	391	1753	

「はい」の割合 89.7% 64.0% 50.0% 44.2%

あなたは本を読むのが好きですか？



質問2 1ヶ月の読書の量

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①1～2冊	38	61	79	179	127	484	27.6%
②3～4冊	63	49	85	73	33	303	17.3%
③5～6冊	53	36	62	33	13	197	11.2%
④7～8冊	24	38	30	14	4	110	6.3%
⑤9～10冊	22	32	19	12	0	85	4.8%
⑥11冊以上	70	70	31	13	3	187	10.7%
⑦読まない	12	29	58	78	211	388	22.1%
合計	282	315	364	402	391	1754	

1冊以上の割合 95.7% 87.2% 80.6% 46.0%

質問3 質問2で⑦と答えた理由

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①読みたい本が無い	1	15	33	46	118	213	54.8%
②時間が無い	5	9	5	9	66	94	24.2%
③その他	6	7	21	20	28	82	21.1%
合計	12	31	59	75	212	389	

質問4 どこで読書するか。

	幼・保	割合
①自宅	236	92.2%
②図書館	7	2.7%
③その他	13	5.1%
合計	256	

質問4 どこで読書するか。

	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①自宅	164	179	164	312	819	55.8%
②学校	88	152	224	65	529	36.0%
③友達の家	3	0	1	1	5	0.3%
④図書館	46	21	6	9	82	5.6%
⑤その他	14	10	7	3	34	2.3%
合計	315	362	402	390	1469	

質問5 (幼・保) よみきかせをしているか。

	幼・保	割合
①よくしている	99	35.1%
②たまにしている	166	58.9%
③全くしていない	17	6.0%
合計	282	

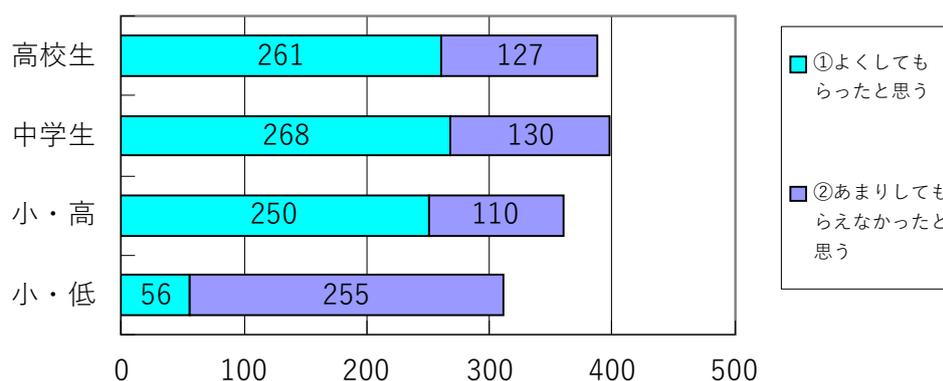
質問5 小さい頃よみきかせをしてもらったか。

	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①よくしてもらったと思う	56	250	268	261	835	57.3%
②あまりしてもらえなかったと思う	255	110	130	127	622	42.7%
合計	311	360	398	388	1457	

①の割合 45.6%

小さい頃、読み聞かせをしてもらえましたか？

(小学生～高校生)



質問6 (幼・保、小・低) 家での過ごし方について

	幼・保	小・低	合計	割合
①テレビを見る	100	55	155	26.0%
②ゲームをする	23	99	122	20.4%
③友人・親子等と遊ぶ	89	78	167	28.0%
④習い事、勉強	1	29	30	5.0%
⑤ぼんやりする	2	5	7	1.2%
⑥読書	22	30	52	8.7%
⑦その他	45	19	64	10.7%
合計	282	315	597	

⑥の割合 7.8% 9.5%

質問6 家での過ごし方について

	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①テレビを見る	56	72	85	213	18.4%
②部活・習い事・勉強	145	135	113	393	34.0%
③ゲームをする	88	121	92	301	26.1%
④友達や家族と遊ぶ	11	16	7	34	2.9%
⑤ぼんやりする	8	24	64	96	8.3%
⑥読書	37	17	8	62	5.4%
⑦その他	19	17	20	56	4.8%
合計	364	402	389	1155	

⑥の割合 10.2% 4.2% 2.1%

質問6 よく読む本のジャンルは？ (中・高校生)

	中学生	高校生	合計	割合
①絵本	20	12	32	4.1%
②物語	226	262	488	62.7%
③コンピューター・ゲーム	17	10	27	3.5%
④歴史・伝記	14	16	30	3.9%
⑤自然	5	1	6	0.8%
⑥科学	12	7	19	2.4%
⑦動物・ペット	15	8	23	3.0%
⑧料理	7	4	11	1.4%
⑨旅行	1	2	3	0.4%
⑩工作	0	2	2	0.3%
⑪車	3	3	6	0.8%
⑫世界の様子	1	0	1	0.1%
⑬スポーツ	31	25	56	7.2%
⑭その他	43	31	74	9.5%
合計	395	383	778	

質問7 家族で本のお話をするか。

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①よくする	31	41	24	8	9	113	6.5%
②たまにする	188	127	172	150	94	731	41.8%
③しない	62	147	167	244	285	905	51.7%
合計	281	315	363	402	388	1749	

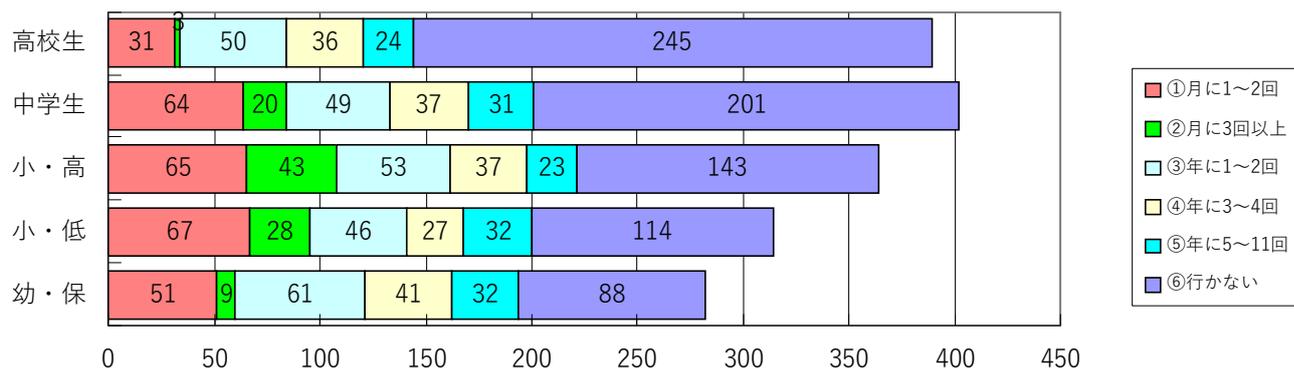
①②の割合 77.9% 56.6% 39.3% 26.5%

質問8 図書館に行く頻度

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①月に1～2回	51	67	65	64	31	278	15.9%
②月に3回以上	9	28	43	20	3	103	5.9%
③年に1～2回	61	46	53	49	50	259	14.8%
④年に3～4回	41	27	37	37	36	178	10.2%
⑤年に5～11回	32	32	23	31	24	142	8.1%
⑥行かない	88	114	143	201	245	791	45.2%
合計	282	314	364	402	389	1751	

①～⑤の割合 68.8% 78.9% 50.0% 37.0%

図書館はどのくらい利用しますか？



質問9 (質問8で⑥と答えた方のみ) その理由について

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①興味が無い	4	35	52	86	107	284	35.7%
②行きたいが遠い	7	18	21	23	18	87	10.9%
③時間が無い	23	15	13	8	19	78	9.8%
④購入するので行かない	29	3	30	66	96	224	28.2%
⑤学校等にあるので行かない	9	15	9	9	1	43	5.4%
⑥その他	16	24	17	15	7	79	9.9%
合計	88	110	142	207	248	795	

質問10 図書館の行事に参加したことがあるか。

	幼・保	小・低	小・高	中学生	高校生	合計	割合
①ある	173	132	151	131	97	684	39.3%
②ない	109	177	210	269	291	1056	60.7%
合計	282	309	361	400	388	1740	

①の割合 61.3% 42.2% 32.8% 25.0%

2. 士別市教育大綱

士 別 市 教 育 大 綱

基 本 理 念

士別市は、すべての市民が生涯のあらゆる段階で、さまざまな機会をとらえて主体的に学ぶことで、個性や能力を伸ばせる環境を整えます。

すべての子どもたちが、士別で育ち・学ぶことに誇りを持ち、自らの意志を持って、人にやさしく、自分を大切に、夢の実現に向かって進む豊かな人格を養うことをめざします。

歴史と文化を尊重し、士別市が豊かな地域社会として発展していく主役となる人づくりをみんなの力で進めます。

基 本 目 標

- 【 学 校 教 育 】 主体性と創造性を備えた、豊かな人格の子どもを育てる
- 【 社 会 教 育 】 市民が生きる喜びを実感できるよう、学びの機会を充実させる
- 【スポーツの振興】 市民の健康づくりとまちのにぎわいを創出するスポーツを推進する
- 【文化芸術の振興】 市民生活に潤いをもたらす、地域に活力をもたらす文化芸術活動を推進する
- 【教育環境の整備】 時代や社会の変化に対応し、安全・安心で快適な環境を整える

施策の方向性

【学校教育】

1. 自分の考えを持って意見を言い、主体的に行動ができる子どもを育てる
2. 相手の意見を尊重し、いじめ等の人権侵害を許さない、人を大切にする子どもを育てる
3. 望ましい食習慣や生活習慣を身につけた、心身ともに健康な子どもを育てる
4. 美しい日本語を話し、豊かな表現力を身につけた、創造性あふれる子どもを育てる
5. 士別の歴史や自然、風土を愛し、士別に誇りを持つ子どもを育てる
6. 世界平和、環境保護、政治参加について意識を持ち、未来社会を築く気概を持った子どもを育てる

【社会教育】

7. 市民の学習機会の拡充を図り、自主的に学習活動を行える条件を整備する
8. 市民が学習の成果を、まちづくりに還元できる機会を増やし、まちの活性化につなげる

【スポーツの振興】

9. 市民がスポーツを通じて、健康づくりや生きがいづくりに取り組み、元気に暮らすことができるまちづくりを進める
10. 「合宿の里づくり」を通じて、まちの魅力を発信し、交流人口を拡大して、まちのにぎわいと活力を創出する

【文化芸術の振興】

11. 市民が日常的に文化に触れる環境を整え、潤い豊かで活力あるまちづくりを行う
12. 文化財の保護と活用につとめ、歴史と伝統を継承する取り組みを推進する
13. 市民の創作・創造活動、表現活動を促進するため、文化芸術活動の担い手を育成する支援を充実させる

【教育環境の整備】

14. 教育委員会の機能を強化し、信頼性のある教育委員会を築く
15. 開かれた学校運営に根ざして、地域の支援を集約できる学校をつくる
16. 教員の勤務負担を軽減し、子どもと向き合う時間と環境を確保する
17. 家庭の教育費負担を軽減するとともに、家庭の教育力の向上を図る
18. 教育施設の耐震補強や長寿命化など、将来を見据えた施設整備を図る

第3次士別市子ども読書活動推進計画

令和3（2021）年3月

編集／発行 市立士別図書館

住所 士別市西1条8丁目701番地1

電話 0165-29-2153

FAX 0165-23-3379